

ご使用に際して、この説明書を必ず読んで下さい。
また、必要な時に読めるよう本剤とともに保存して下さい。

第2類医薬品

40

錠剤 ^{とう かくじょう き とう} 桃核承気湯

 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1)医師の治療を受けている人。
 - (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3)体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - (4)胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (5)高齢者。
 - (6)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (7)次の症状のある人。
むくみ
 - (8)次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛 があらわれ、徐々に強くなる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
下痢
4. 1ヵ月位（便秘に服用する場合には5～6日間）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
6. 本剤の服用により、予期しない出血があらわれた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、のぼせて便秘しがちなものの次の諸症：

月経不順、月経困難症、月経痛、月経時や産後の精神不安、腰痛、便秘、高血圧の随伴症状（頭痛、めまい、肩こり）、痔疾、打撲傷

〔用法・用量〕

食前1時間、又は空腹時、温湯で服用する。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人	12～15錠	3回

〔成分・分量〕（本品100錠中）

自社製別紙規格

日局	ケイヒ末	2.5 g	日局	トウニン	2.7 g	} 別水 紙製 工 規 格 ス 1.0 g
日局外	硫酸ナトリウム	2.0 g	日局	ケイヒ	2.7 g	
日局	ダイオウ末	0.8 g	日局外	硫酸ナトリウム	2.2 g	
日局	カンゾウ末	1.2 g	日局	ダイオウ	1.0 g	
日局	トウニン末	2.5 g	日局	カンゾウ	1.4 g	

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1)小児の手のとどかない所に保管すること。
- (2)直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない、涼しい所に密栓して保管すること。
- (3)誤用をさけ、品質を保持するために、他の容器に入れかえないこと。
- (4)保存の状況が悪いと、場合によっては虫、カビ等がつくことが考えられますので、上記の注意を必ず守って下さい。

本剤は、原料として天然の生薬を用いていますので、製品により多少色が異なったり、開栓後、吸湿により錠剤の色が濃くなる場合がありますが、効果には変わりありません。

〔お問い合わせ先〕

一元製薬株式会社「お客様相談室」

〒171-0043 東京都豊島区要町3-4-10

電話：03-3973-2917

○受付時間：9:00～17:00（土、日、祝祭日を除く）

副作用被害救済制度の問合せ先

（独）医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931



一元製薬株式会社

東京都豊島区要町3-4-10